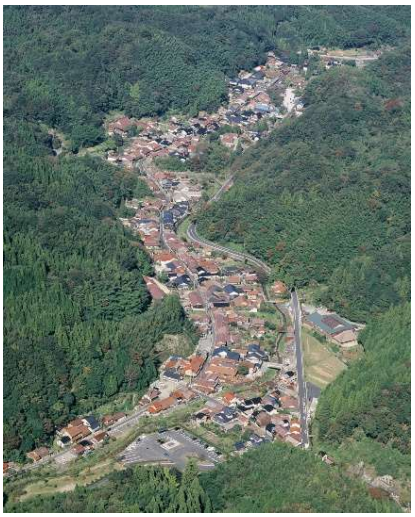


櫻井家住宅（奥出雲町）

近畿島根県人会
だより
第１１１号

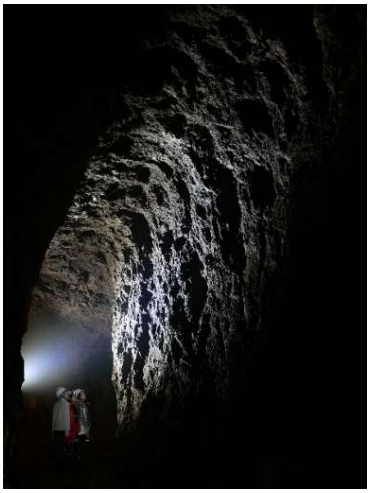
令和８年
１１月７日発行

石見銀山発見５００年　世界遺産登録20周年を迎えます！


町並み

２００７年７月２日に「石見銀山遺跡とその文化的景観」が、日本では14番目、また鉱山に関する遺産としてはアジアで初めて世界文化遺産に登録されました。

来年（２０２７年）には、石見銀山が１５２７年に発見されてから５００年、そして世界遺産登録から20周年の記念すべき節目の年を迎えます。


大久保間歩

石見銀山の世界遺産登録範囲には、銀を採掘した龍源寺間歩などの坑道跡や江戸時代の面影を残す町並みだけでなく、銀を運んだ街道、積み出しに使われた温泉津港や港町などが幅広く含まれています。


龍源寺間歩

石見銀山は、発見から休山するまでの約４００年にわたり採掘が続けられた世界有数の鉱山です。ここで大量に生産された銀は、世界の経済や文化交流、貿易において非常に重要な役割を果たしました。

島根県では、この記念すべき年を迎えるにあたり、今年から来年にかけて東京・出雲・大田での様々な記念展や国際シンポジウムを開催します。

その第１弾として、古代オリエント博物館（東京）で「古代オリエントから石見銀山へ―銀が動かす世界―」を12月６日（日）まで開催しています。東京で、石見銀山の歴史的価値を紹介する大規模な展覧会は今回が初めてです。

また、石見銀山では、来年に向けて銀の採掘跡を見学する遊歩道や音声ガイド等の整備を進めています。

こうした記念展を通して、石見銀山の魅力をあらためて感じていただくとともに、この機会に現地へお越しいただければ幸いです。



まるわかりガイド
ＰＤＦ：以下ＵＲＬより閲覧可能

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/bunka/bunkazai/ginzan/information/ginzan500thAnv.html

【お問い合わせ先】
教育庁　文化財課　世界遺産室
ＴＥＬ：０８５２―２２―５６４２

「県外不出」の北斎コレクション　島根県立美術館



《冨嶽三十六景　神奈川沖浪裏》　島根県立美術館蔵

２０１７年、島根県津和野町出身の北斎研究者、永田生慈（ながたせいじ）氏（１９５１～２０１８）より、北斎とその門人に関する作品や資料、約２４００件が、島根県立美術館（松江市）へ寄贈されました。この「永田コレクション」には、北斎の各年代における代表作、世界で一点しか見つかっていない希少な作品が数多く含まれており、個人が収集した北斎コレクションとしては「世界最大級」と評されています。

実はこの「永田コレクション」は、その寄贈の際に付された条件により、島根県の２つの県立美術館（島根県立美術館［松江市］と島根県立石見美術館［益田市］）でしか展示することができません。そのため、近年では、この「県外不出」のコレクションを目当てに遠方から、わざわざ来県される方が少なくありません。

そのような壮大なコレクションについて、当館ではその全貌を公開すべく、〈全四章〉から成る大規模な展覧会を約10年がかりで開催しています。２０２３年の〈一章〉では北斎の数え20歳から45歳頃までの知られざる若き日の軌跡を、２０２５年の〈二章〉では世界で名高い『北斎漫画』を手がけた46歳から60歳までの壮年期を紹介しました。



《冨嶽三十六景　凱風快晴》　島根県立美術館蔵

そしていよいよ来年２０２７年秋の〈三章〉では、北斎のみならず日本美術を代表する傑作・《冨嶽三十六景（ふがくさんじゅうろっけい）》を生んだ晩年の30年（61歳から亡くなる90歳まで）にスポットを当てます！富士山をテーマとしたシリーズ《冨嶽三十六景》の中でも特に人気と評価が高い「神奈川沖浪裏」や「凱風快晴（がいふう）」は、もちろんのこと、北斎絵本の最高傑作と謳われる『富嶽百景（ふがくひゃっけい）』、《赤壁の曹操図（せきへきのそうそうず）》など最晩年を代表する肉筆画もズラリと展示。死の床にあってなお真正の画家となることを願い続けたという北斎―その最後の30年に刮目ください！

（島根県立美術館　専門学芸員　大森拓土）



《赤壁の曹操図》（部分）
島根県立美術館蔵

展覧会情報

展覧会名：永田コレクションの全貌公開〈三章〉北斎－「為一期」「画狂老人卍期」編
会　　期：2027年9月10日（金）～11月8日（月）予定
会　　場：島根県立美術館（松江市）
※詳細情報、最新情報は島根県立美術館のホームページでご確認ください。
（本展については2027年春頃に更新予定）

【お問い合わせ先】
島根県立美術館
ＴＥＬ：０８５２－５５－４７００

島根の新しいお米の名前は「つぶきらり」に決定！



「島系８４号（つぶきらり）」実証栽培の様子

近年、島根県内でも夏は記録的な暑さとなっています。米づくりにおいても、高温によって、コメが十分に実らず白く濁った粒が増えるなど、品質の低下が顕著になっています。

こうした状況を受け、県は、高温に強く高品質な水稲新品種「島系84号」を10年もの歳月を掛け開発に取り組んできました。暑さに強い福井県の「越南２５８号」と、外観品質に優れた新潟県の「新潟１１０号」を掛け合わせて育成したもので、令和７年度から県内３ヶ所で実証栽培を行い、今年度では県内11ほ場まで実証を拡大して進めています。



左：つぶきらり　右：コシヒカリ



左：つぶきらり
右：コシヒカリ

「島系84号」は暑さに強く、収量が「コシヒカリ」に比べ約20％高く、コメの粒が大きく炊き上がりも美しいという特徴があります。収穫時期は「コシヒカリ」と同等の８月下旬から9月上旬となっています。

今年１月７日から２月10日まで「島系84号」の名称公募を行ったところ、４５５１もの応募を頂きました。その後、今年７月に出雲市で開催された水稲生産者大会で、新品種の名称を「つぶきらり」と公表しました。夏の強い日差しにも負けず輝く稲穂に育ってほしいとの願いが込められています。



水稲生産者大会 名称公表

県育成のうるち米新品種としては、36年振りの誕生となり、県内水稲生産者からは期待の声や栽培が開始できる時期などのお問い合わせを頂いています。

「つぶきらり」は令和10年から約１５０ｈａで栽培していき、令和10年以降は面積を拡大していきます。県としては、皆様のお手元に早く届けられるよう、関係機関と連携していきながら取り組んでまいります。

【お問い合わせ先】
農林水産部　農山漁村振興課
ＴＥＬ：０８５２－２２－５７０６

しまね移住フェア＆暮らしマルシェin大阪のご紹介



しまね移住フェア
＆暮らしマルシェin大阪

11月14日（土）にグランフロント大阪北館にて「しまね移住フェア＆暮らしマルシェｉｎ大阪」を開催します。

今年で３回目の開催となるこのイベントは、関西最大の島根移住イベントであり、当日は、全19市町村が集結し、移住に関する相談や島根暮らしの魅力をお伝えします。

また、マルシェと銘打って産品販売や島根の食材を使用した飲食ブースも出店します。

今回は、その催しの一部をご紹介します。

○市町村移住相談ブース

全19市町村の移住支援担当職員や相談員が丁寧にお話をお伺いします。仕事のこと、暮らしのこと、住まいのことや移住の進め方など何でもご相談ください。

○ワーク＆ライフブース

農業、林業、漁業などの第一次産業の就職相談ブースやＩＴ転職、福祉関係など専門職の就職支援ブースも出展する予定です。特定の職種、業種について専門的なご相談が可能です。

また、田舎暮らしの生活費や教育費をシミュレートできるブースも設置します。

○マルシェブース

産品販売ブースの他、「しじみ汁」やジビエ料理をその場で食べることができる飲食ブースも出店します。



フェア全体の様子（昨年度）



マルシェの様子（昨年度）

そのほか、アンケートに回答した方が参加できる抽選企画や石見神楽をはじめとするステージイベントなど、様々な企画が目白押しです。

関西の皆様に島根の暮らしを身近に感じていただくとともに、ふるさと島根への関心を深めていただく機会となれるよう、島根県をあげて、皆様をお待ちしております。

当日は、どなたでもご来場いただけますので、ご家族やご友人にお声がけいただき、ぜひご来場ください。

【お問い合わせ先】
公益財団法人 ふるさと島根定住財団
ＴＥＬ：０８５２―２８―０６９０

こんにちは　関西隠岐人会　です。近畿地方で活動される市町村人会のご紹介です。第46回は「関西隠岐人会」のご紹介です。

関西隠岐人会創立三十周年に寄せて



関西隠岐人会会長
木下　孝

一、結成・創立

１９９６年11月17日、『隠岐は一つ』を合言葉に、故郷の更なる発展・隠岐出身者の横のつながりを深めることを目指し、ふるさと会10団体(注１)と高校３同窓会(注２)が「関西隠岐人会」を結成・創立しました。

その背景には、島根県隠岐支庁、隠岐７町村(注３)、観光協会及び水産関係者等から「連絡組織を作って隠岐のＰＲ活動・アンテナショップでの海産物販売等に協力して欲しい」と要請があったと、当時の役員から聞いています。



特別表彰のお二人

二、30年の歩み

翌１９９７年12月７日、約３２０名の参加者の下、「第１回関西隠岐人会総会」を開催し、それ以降は隔年に開催しています。（２０２０年、２０２２年はコロナ禍で中止）本年２０２６年４月19日、「第15回・関西隠岐人会 創立30周年記念総会」を開催しました。



「光城会」鍋ぶた踊り

第一部では、顕著な功績のあった「崎山 次朗」「村田 秀子」の両氏にサプライズで特別表彰を行い、第二部では、隠岐民謡協会 奈良支部「光城会」の多種多様な「唄と踊り」に酔いしれ、会場が一体となって盛り上がりました。福引抽選では、岩ガキ・サザエ・白バイ貝等の豪華景品に始まり、ほぼ全員に景品が当たり、笑顔の輪が広がる中、２年後の再会を約束して閉会しました。

三、日頃の活動

年に３～４回開く役員会で交流と親睦を深め、主に次の事項について情報交換・協議を重ねています。

①近畿島根県人会総会の参加人数調整
②隠岐人会総会の企画立案及び
　参加人数調整
③隠岐４町村への協力依頼

今後は、『隠岐は一つ　みんな揃って県人会へ』を合言葉に活動していく所存です。

以上

（注１）五箇会・都万友好会・那久会・布施会
今津会・加茂松島会・國賀会・
後鳥羽会・大阪知夫会・神戸知夫会

（注２）隠岐高　城山（しろやま）会・隠岐水　蹴浪（しゅうろう）会
島前高　家督（あとど）会

（注３）西郷町・五箇村・都万村・布施村
西ノ島町・海士町・知夫村

【お問い合わせ先】
関西隠岐人会事務局長　井手　正子
ＴＥＬ：０９０－７１２４－２０３９

近畿島根県人会事務局からのお知らせ

【近畿島根県人会　会員募集】

お知り合いの方で当県人会にご興味ある方がおられましたら、事務局までご連絡ください。活動内容や入会方法等をご説明します。

※市町村会の方で、県人会未加入の方へ、ぜひお声がけ願います。

【異動の連絡】

住所・連絡先などに変更がございましたら、近畿島根県人会事務局までご連絡ください。

また、近畿島根県人会「会報」の記載事項に誤りなどがございましたら、事務局までご連絡ください。

ご理解とご協力をお願いいたします。

【島根県のホームページについて】

近畿島根県人会については、島根県のホームページ内に載っていますので、ご覧ください。

島根県のホームページを開き、「近畿島根県人会」と検索してください。

島根県のホームページ
近畿島根県人会

大阪事務所からのお知らせ

イベント情報

**【第45回全国豊かな海づくり大会
～魚庭(なにわ)の海おおさか大会～】**

水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く伝え、漁業の進行と発展を図ることを目的とし、昭和56年から毎年全国各地で開催されている国民的行事です。

〔日程〕11月14日(土)15日(日)
〔場所〕
式典行事：南海並木ホール（岸和田市）
海上歓迎放流行事：
府営りんくう公園（泉佐野市）
関連行事：岸和田旧港地区極地（岸和田市）
しまねっこ出演は、
りんくうアイスパーク（泉佐野市）

開催１００日前イベントでは大会キャラクターである大阪府広報担当副知事「もずやん」と、おともだち協定を締結している島根県観光キャラクター「しまねっこ」も一緒に会場を盛り上げました。

本大会では、りんくうアイスパークに参加予定です。



海づくり大会　１００日前イベント
魚庭の海づくりカーニバル
8月3日(月)　イオン茨木

イベント報告





ハルカスニッポン博覧会～島根編～
8月22日(土)～9月1日(火)
あべのハルカス近鉄本店



山陰フェア
9月12日(土)13(日)
京阪ザ・ストア

発行所　近畿島根県人会
大阪市北区西天満３－１３－１８島根ビル２Ｆ　ＴＥＬ：０６－６３６４－３６０５　ＦＡＸ：０６－６３６４－３８５４